

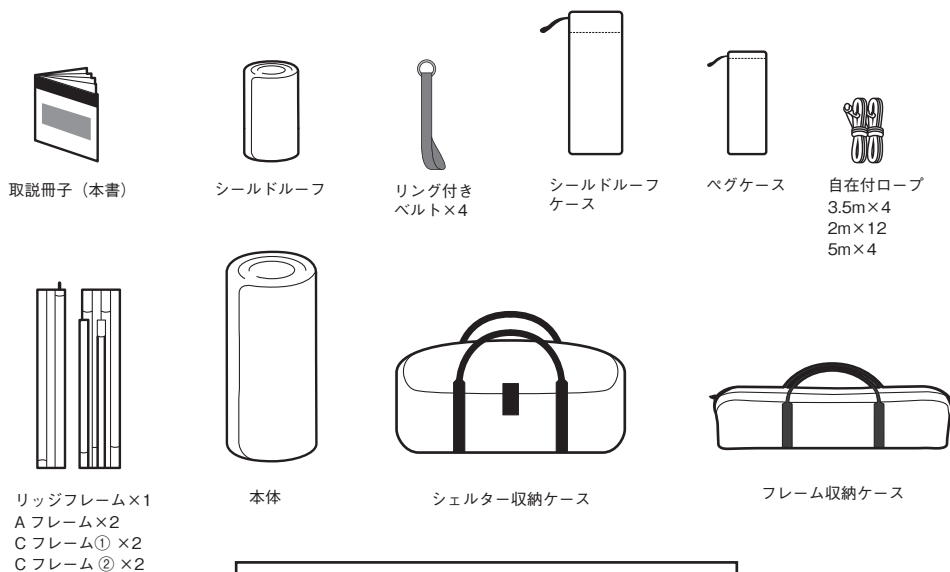
取扱説明書 Ver 1.00

TP-940
メラクPro.



この度は、スノーピーク製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、キャンプ用シェルターです。
安全にご使用いただくためにも下記の取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。
説明内容で理解出来ない点及び製品に不具合が確認された際には直ちに使用を中止しご購入いただきました販売店様もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

セット内容 ※ご使用の前にセット内容、付属品が全て揃っているかを確認してください。

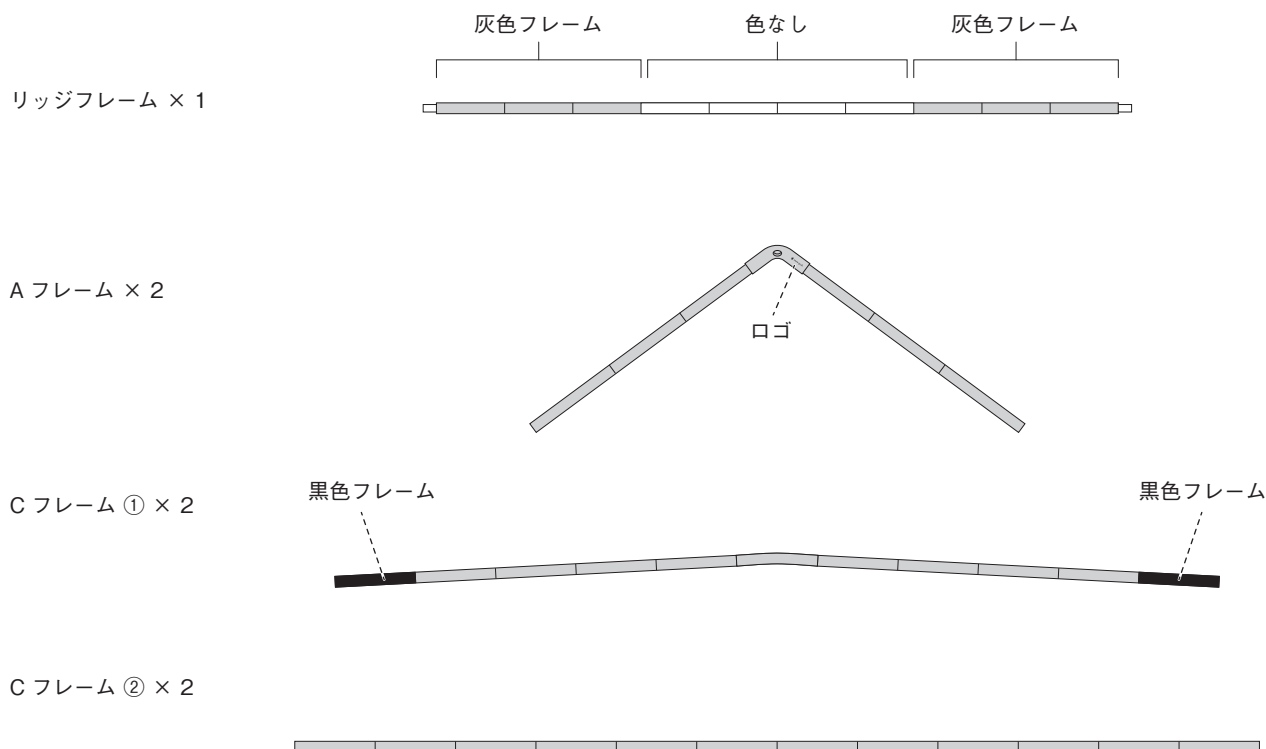


本製品にはジュラルミンベグが付属されておりません。
お手持ちの鍛造ベグを別途ご用意ください。

【鍛造ベグの条件】

TP-940 : 30cm 以上 ×24本
SET-940 : 30cm 以上 ×26本

フレーム構成



安全上の注意事項 ご使用の前によく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

⚠ 危険 明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示します。

- シェルター内では燃焼式のランタンやコンロ、ヒーターなどの熱源や指定外の薪ストーブは、絶対に使用しないでください。限られた空間での火気の使用は、火災や酸欠、一酸化炭素中毒などのおそれがあり大変危険です。
- シェルター内で薪以外の燃料を保管したり、燃料を補給するなど、引火性のあるものを持ち込まないでください。薪ストーブの点火に使用するライター等は、薪ストーブからの熱の影響を受けない距離で管理してください。またポケットの中やテーブルの上には絶対に放置しないでください。
- 万一の事態に備え、出入り口の荷物は常に整理し、緊急脱出の妨げにならないようにしてください。

⚠ 警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

- ご使用前に、本製品を点検し各部に異常がないことを確認してください。異常が発見された場合は、直ちに使用を中止しお買い求めいただいた販売店様、または弊社ユーザーサービス係に点検または修理を依頼してください。
- 気象状況には常に細心の注意を払い、悪天候(大雨、降雪、強風、雷等)が予想されるときは速やかにキャンプを中止して、安全な場所に避難してください。万一悪天候にみまわれたり、強風時などにはベグやロープがしっかりとつながれているかなどを、時々点検してください。
- 積雪がある場合、定期的にテントの上に積もった雪を取り除いてください。テントの構造上、雪の重みで損傷や倒壊の危険があります。
- 高温に加熱されたものや発熱性のあるものを持ち込まないでください。火災や熱中症などの危険があります。
- シェルター内は高温になり、熱中症や脱水症状などの危険があります。細心の注意を払ってください。
- 風の吹き抜けるような場所や、雪崩、がけ崩れ、急な洪水や氾濫などのおそれのない地盤のしっかりとした、水はけの良い平坦な場所を選んで設営してください。
- 足もとのビルディングテープ、ロープやベグ等にはご注意ください。足を引っ掛けて転倒し、思わぬ事故の原因となります。

⚠ 注意 ケガや本体破損、物品破損として拡大損害の原因となる行為を示します。

- 本製品は常設用ではありません。シェルターの素材は長時間日光にさらされた場合、退色や生地劣化などの強度低下を起こしますので、常設用として使用しないでください。
- 日差しによりシェルターの表面は低温やけどに発展するほどの高温になります。十分にご注意ください。
- 焚火や花火などのそばで組み立てたり、使用しないでください。設営・撤収の際には、周囲に火気がないことを確認してください。火の粉を被り、生地に穴を開けてしまう場合があります。
- シェルターの設営・撤収の際は、風に飛ばされないよう本体をしっかり支えて作業してください。事故に繋がるおそれがありますのでポールを取り扱う際は必ず周囲の安全を確認して作業してください。作業は必ず2人以上でおこなってください。
- 薄い生地を使用していますので、生地を引っ張りすぎると破損するおそれがあります。ご注意ください。
- ロープを正しく張ることにより風や雨に耐える強度を得ることができます。ご使用の際は取扱説明書(本書)に従い必ずすべてのロープを張ってください。
- 指定された場所以外にLED照明を取り付けしないでください。

各部の名称



初めてお使いになる前に

- 品質には万全を期しておりますが、お使いになる前に必ず試し張りを行い、付属品や設営道具を確認してください。万一不具合や付属品の欠品があった場合は、お買い求めになった販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

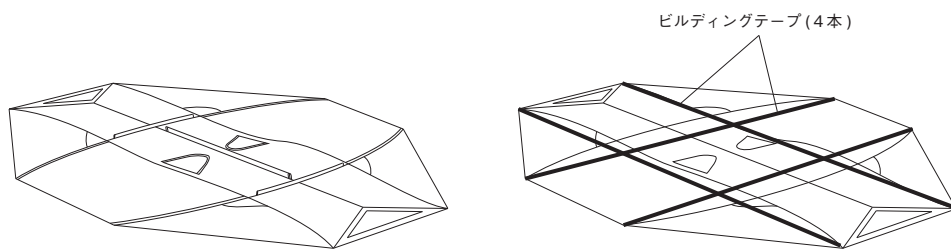
シェルター設営の手順 ※より安全に設営するためにも必ず2人以上で設営してください。

設営・撤収は以下の説明に従い、繰り返し練習し、実際のキャンプに備えてください。

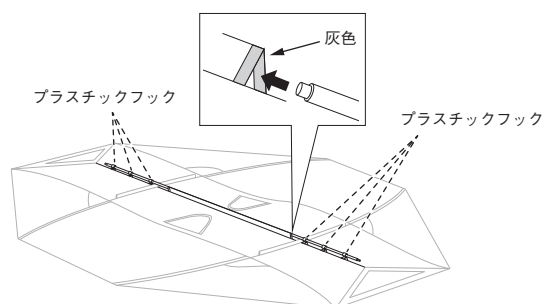
また、付属品が全て揃っているか、前もってご確認ください。無理な設営・撤収は本体やフレームの破損や事故の原因になります。

本書をよくお読みになりご使用ください。

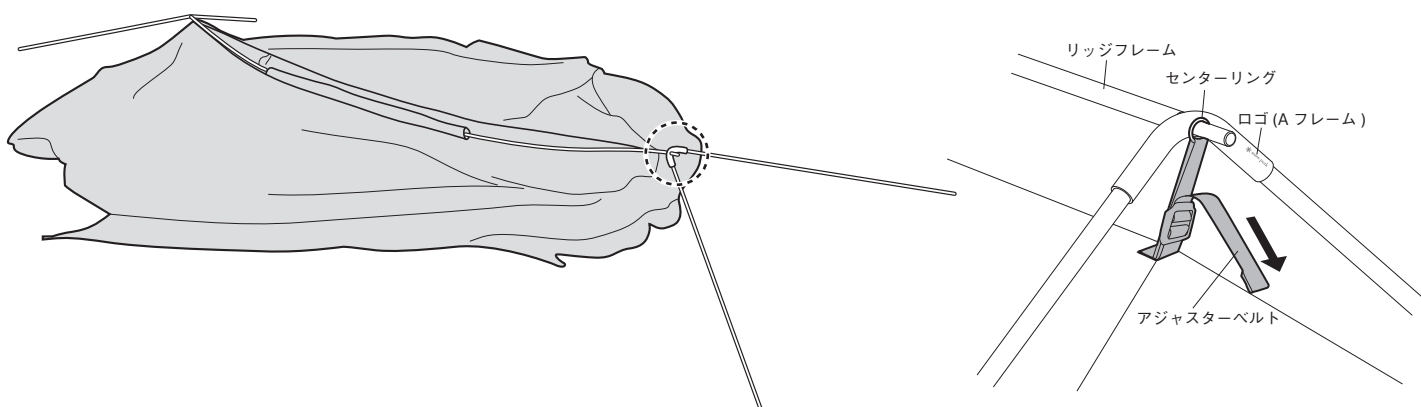
- ① 本体を平らな場所に広げます。
ビルディングテープのバックルが4本とも接続されている事を確かめてください。もし外れている場合は設営前に必ず接続してください。



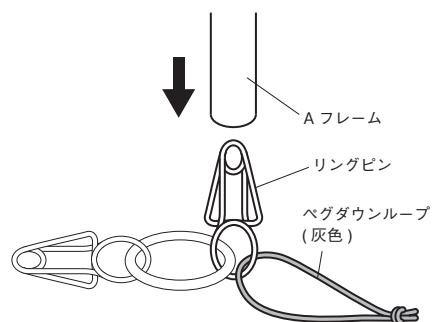
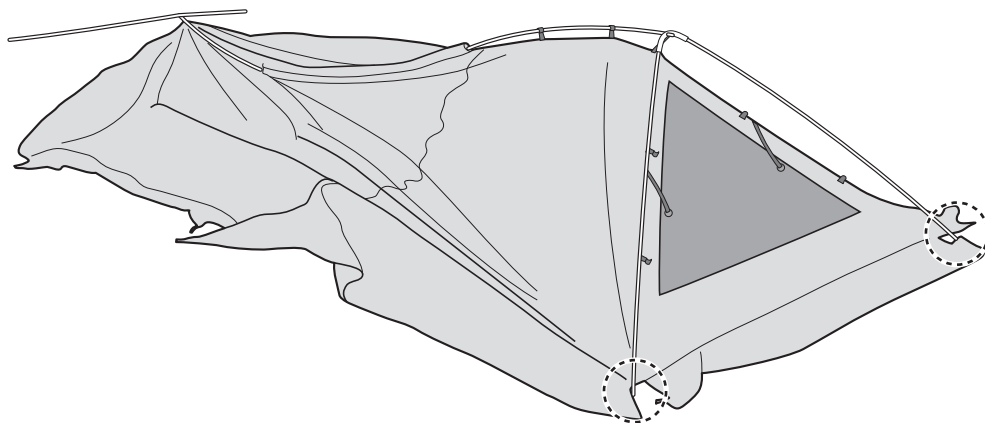
- ② センタースリーブにリッジフレームを通し、スリーブの延長線にあるプラスチックフック(×6)をリッジフレームに取り付けます。



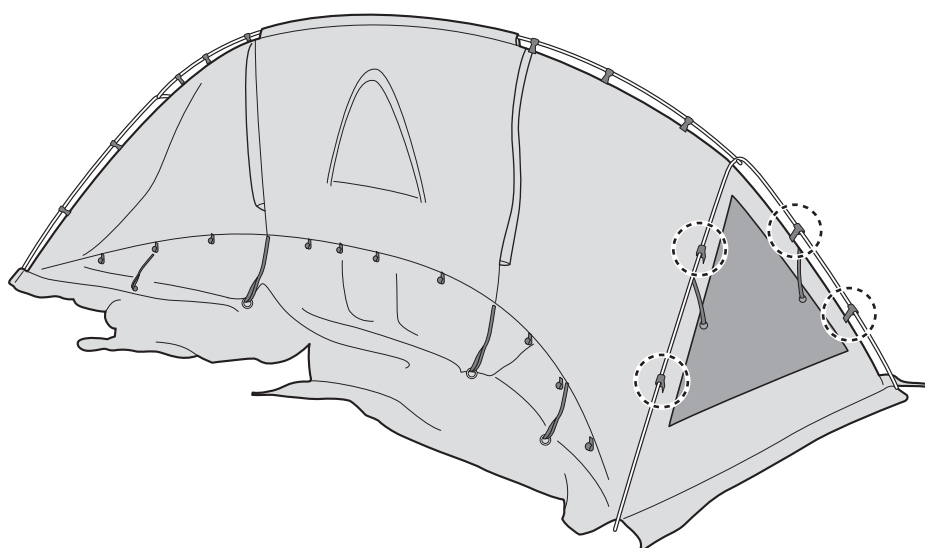
- ③ Aフレームジョイント部にリッジフレーム先端を差し込んでください。この時、Aフレームのロゴが外側を向いている事を確認してください。
次にセンターリングをAフレーム先端に取り付けて、アジャスターベルトを引きテンションを加えます。反対側も同様です。



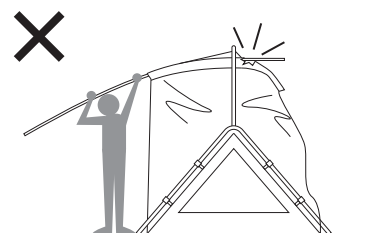
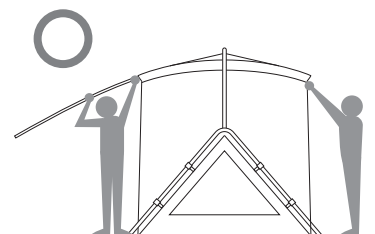
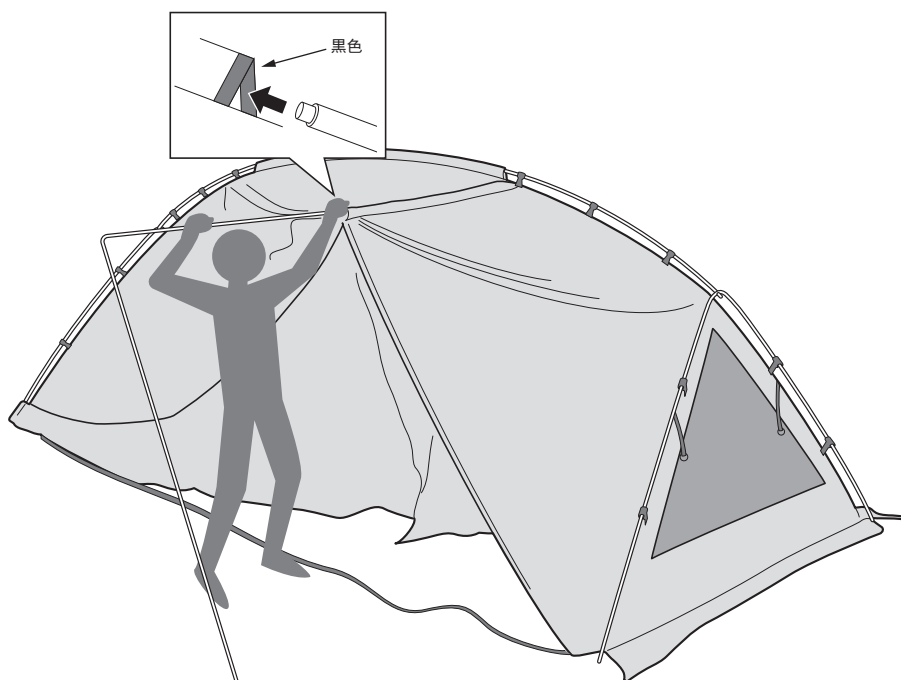
- ④ 本体(三角窓)裾部にある灰色のペグダウンループが付いたリングピンをAフレーム端部に差し込んでください。
Aフレーム先端に取り付けて、アジャスターベルトベルトを引きテンションを加えます。反対側も同様です。



- ⑤ Aフレームのライン上にあるプラスチックフックをAフレームに取り付けてください。(左右4箇所ずつ)
この時、③のセンターリングのアジャスターベルトが緩んでいないか確認してください。
ベルトが緩んでいる場合、ベルトを調整してテンションを加えてください。

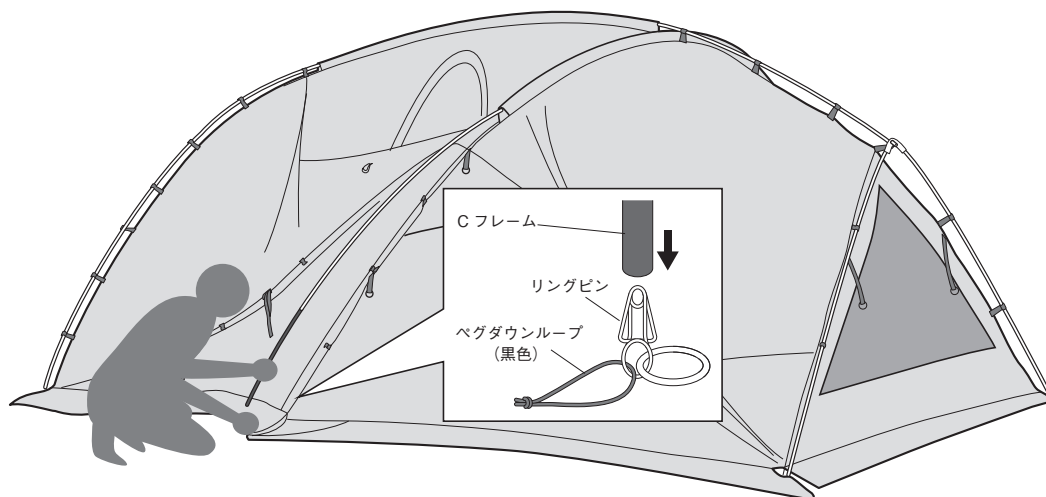


- ⑥ 両端の節が黒色のCフレーム①を少しずつ継ぎ、黒色のテープが付いたスリーブに通してください。
このとき、1人で無理にフレームを通すとスリーブ、またはフレームが破損する場合があります。
フレームをスリーブに通す際は、押し込む人の反対側でもう1人がスリーブの端部を持ち上げて作業を行ってください。

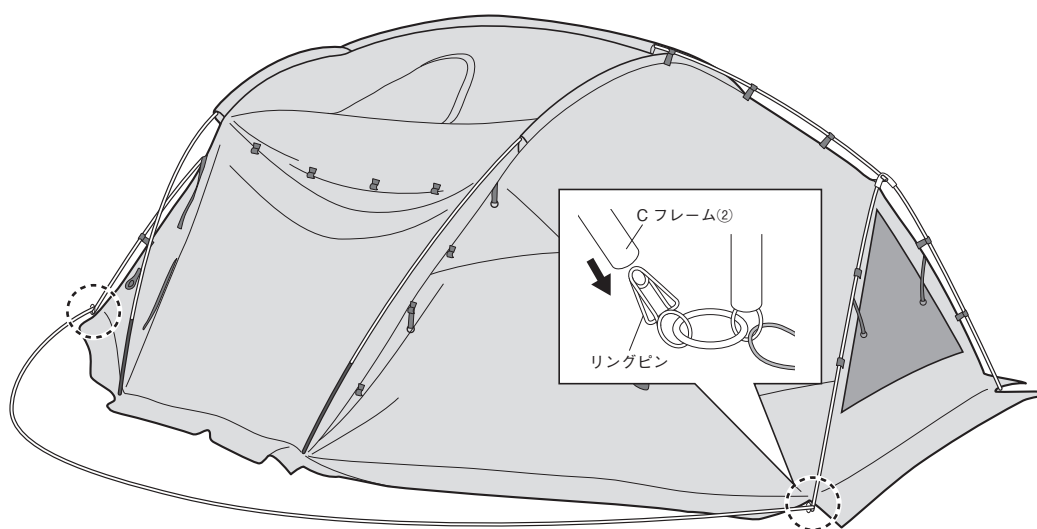


- ⑦ 黒色のベグダウンループが付いたリングピンをCフレーム①の端部に差し込んでください。もう片方のCフレームも同様です。

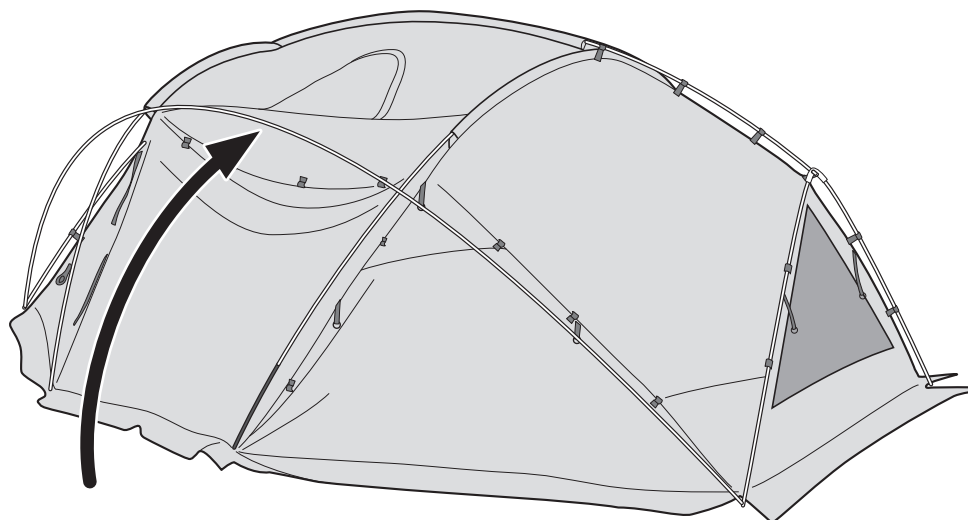
注意 Cフレームとリングピンを挿し終える前にもう片方のCフレームの取り付けを行わないでください。
リッジフレームに大きな負荷がかかり、製品破損の原因となります。



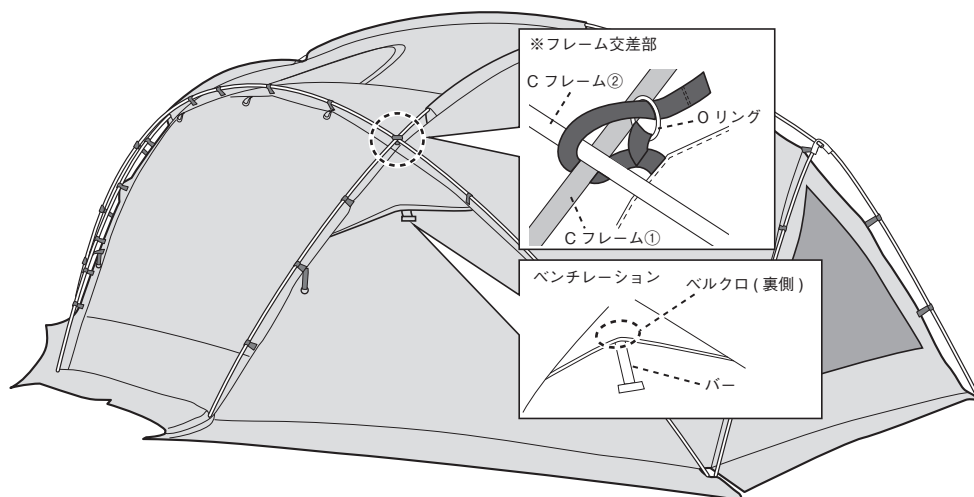
- ⑧ Cフレーム②を伸ばし、連結部をしっかりと連結し、
Aフレーム端部にあるリングピンをCフレーム②に差し込みます。(×2箇所)



- ⑨ Cフレーム②を持ち上げて、Cフレーム②とCフレーム①のライン上のプラスチックフックを全て取り付けます。(15箇所)

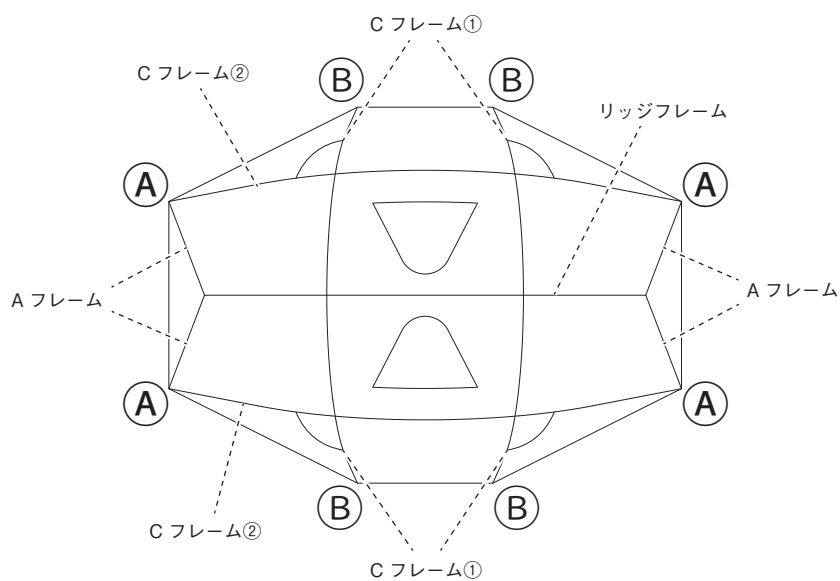


- ⑩ Cフレーム①とCフレーム②の交点を本体についているベルクロで留めてください。このとき、2本のフレームを束ねるようにベルクロを通してください。(2箇所)
次にベンチレーションのバーを起こしてベルクロで固定します。(2箇所)

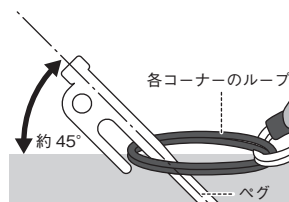


- ⑪ 反対側も⑧～⑩の手順にしたがって設営してください。

- ⑫ A→Bの順番で各コーナーのループをペグで固定してください。



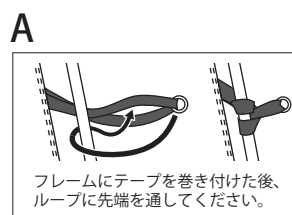
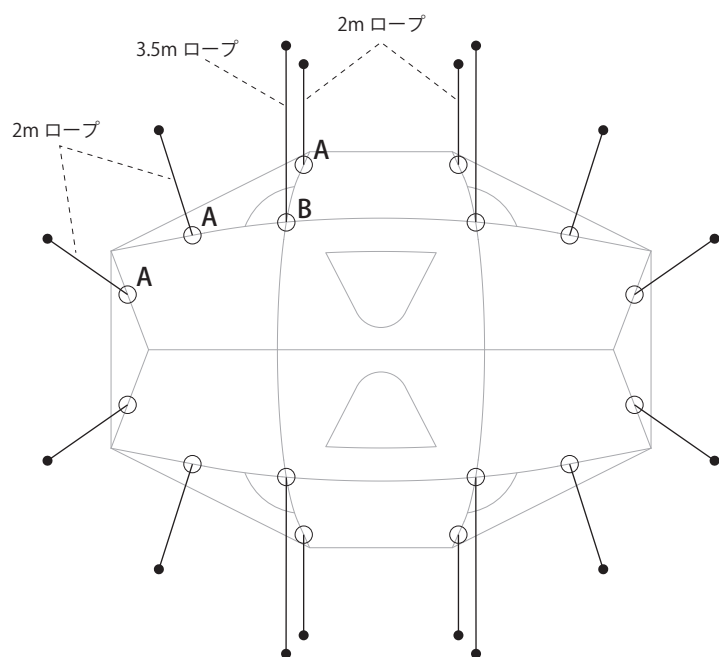
※大型シェルターのためご使用するペグは、30cm以上の鍛造性のペグを推奨します。



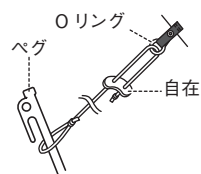
[ループへのペグダウン]
ペグを打ち込む角度は地面に対し約45°になるようにペグダウンしてください。

SET-940(メラクPro. ストーププラス)としてご使用する場合、ここから先はSET-940の取扱説明書の設営手順にしたがって、設営を行ってください。

- ⑬ 下図のように自在付きロープの取り付けとペグの打ち込みを行ってください。(2m×12、3.5m×4)
※大型シェルターのため使用するペグは、30cm以上の鍛造性のペグを推奨します。



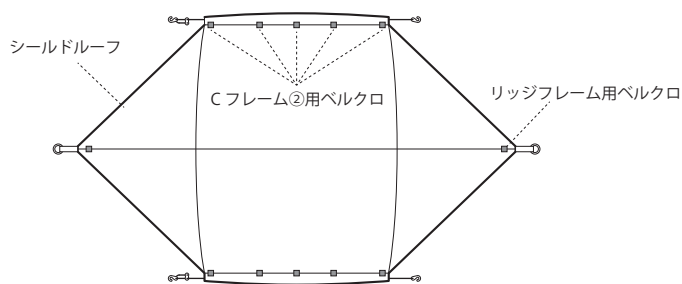
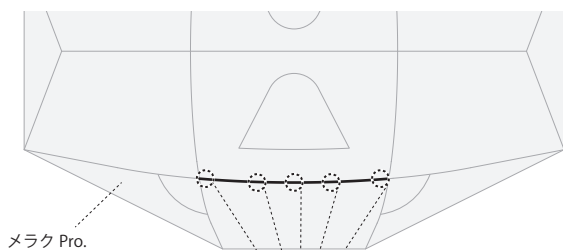
ロープの取り付け方



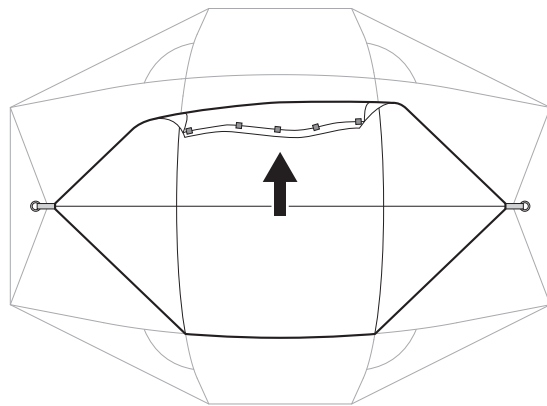
ルーフコーナーにある O リングにはロープの返し部分を通してください。

シールドルーフの取り付け方

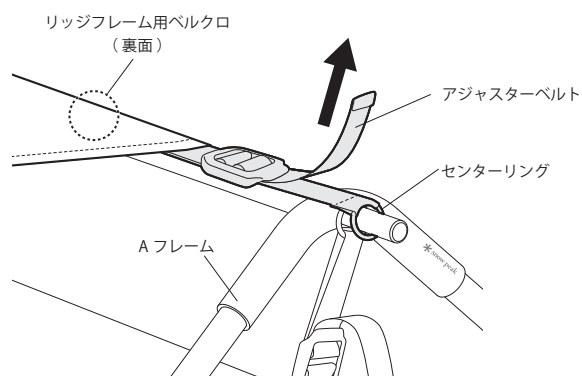
- ① シールドルーフの裏面(ベルクロがある面)が上を向くように広げます。次に、Cフレーム②用のベルクロ(×5)をCフレーム②に巻き付けます。



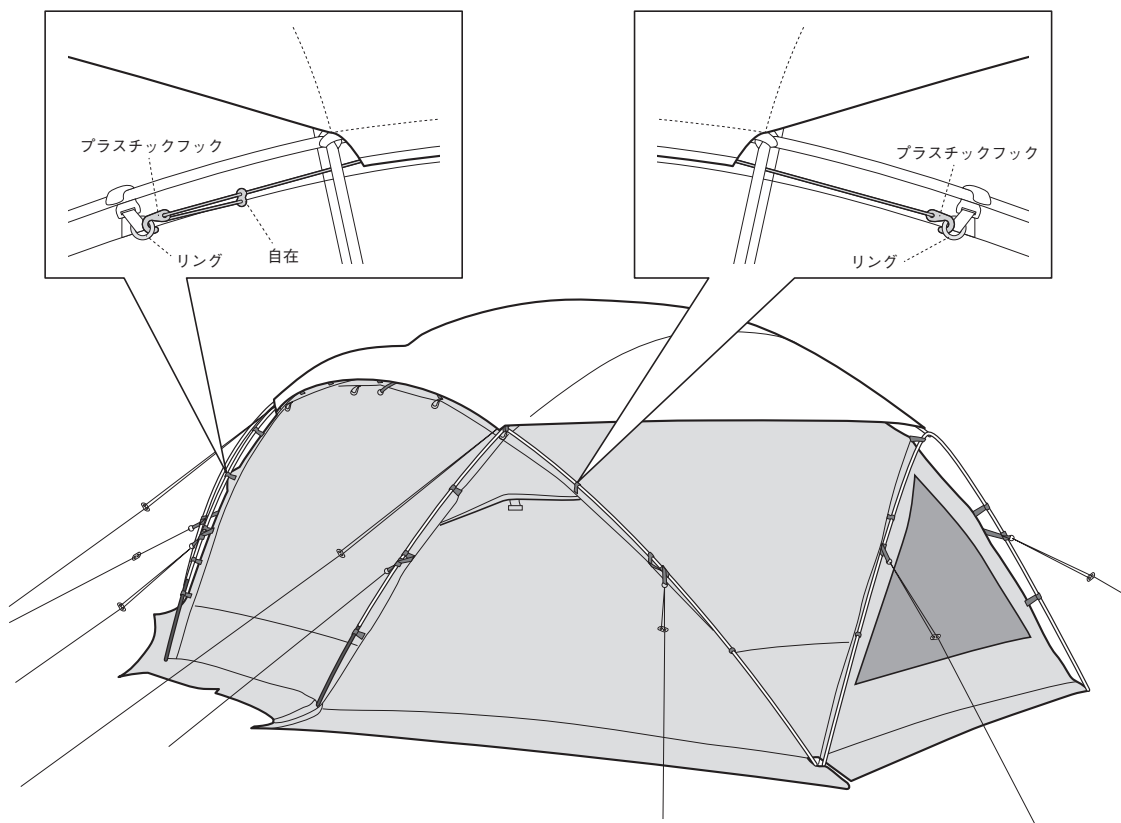
- ② 下図のようにシールドルーフをメラクPro.本体の天井に覆いかぶせ、反対側のCフレーム②用ベルクロをCフレーム②に巻き付けます。



- ③ リッジフレーム用ベルクロをリッジフレームに巻き付けて固定します。
次にセンターリングをリッジフレーム先端に掛けてアジャスターベルトを引きます。反対側も同様です。



- ④ シールドルーフのフックをメラクPro.本体のリングに取り付け、自在を調整します。

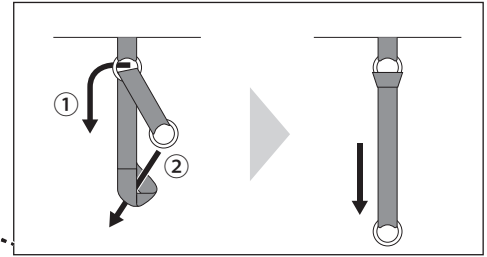
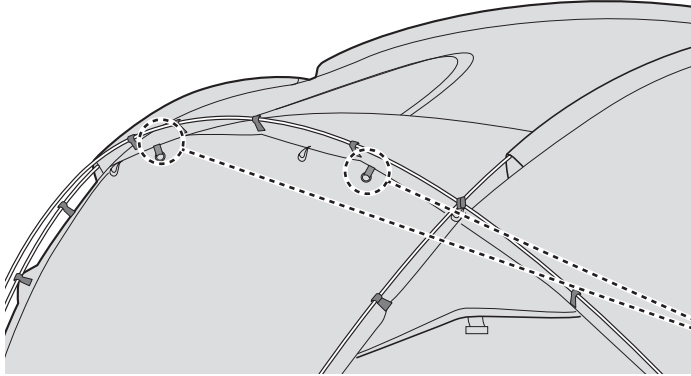


強風時の対応について

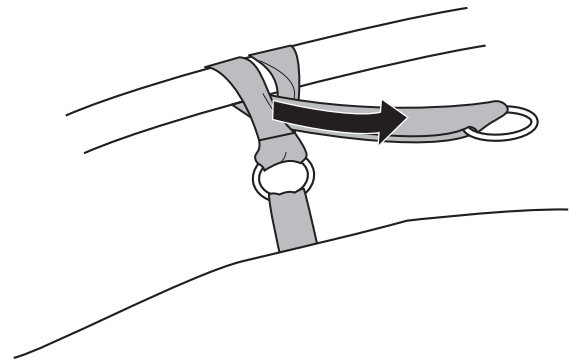
本製品には、強風時に正面からの風に対して安定性を保つ付属品を備えております。付属のリング付きベルトと自在付きロープ5m(×4)を下図のようにセッティングします。

警告 あくまでも補助対策です。あらゆる天候に耐えられるものではありません。一次的な強風時や、即座に撤収が困難な場合にのみご使用ください。セーフティリングに体重をかけるなどしないでください。破損のおそれがあります。

- ① リング付きベルトを下図のように出入口パネル上部にあるリングに取り付けます。



- ② リング付きベルトをCフレーム②に巻き付けてリングに自在付きロープ5mを取り付けてペグで固定します。



撤収の手順 必ず2人以上で撤収してください。

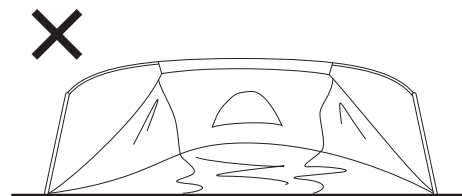
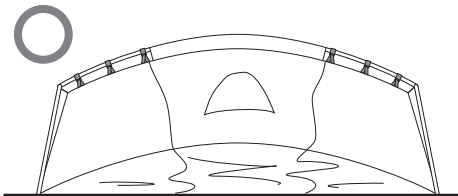
撤収は設営と逆の手順で行ってください。インナールームの中、本体の中にもものが入っていないことを確認してから作業を開始してください。インナールームの出入口のファスナーを少し開いておくと巻き取りやすくなります。

- ① インナールームの中に何も入っていないことを確認し、インナールームの全てのフック、トグルを取り外し、インナールームを本体から取り出してください。このとき、インナールーム前後のドアパネルの下辺部のジッパーを開けておくと折りたたむ際に空気が抜けやすくなります。

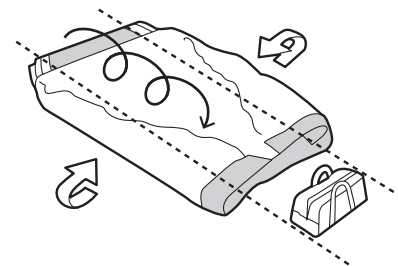
- ② すべてのペグを地面から抜き、ロープを結んでまとめてください。

- ③ Cフレーム①②とAフレームのプラスチックフックをはずし、設営の逆の手順で、フレームを外してください。

注意 このときA フレームへの不可を軽減するため、リッジフレームのプラスチックフックをはずさないでください。
リッジフレームのプラスチックフックはA フレームをリングピンから抜いた後にはずしてください。



- ④ キャリーバッグの長さに合わせ、本体を折り畳みキャリーバッグの中に入れてください。



- ⑤ フレームやペグはそれぞれ付属の専用ケースに入れ、キャリーバッグに収納してください。むきだしの状態で収納すると本体生地やキャリーバッグを損傷するおそれがあります。

撤収・収納時の注意事項

- 十分に乾燥してから収納してください。
- 強風時は、風が収まるのを待ってから撤収してください。
- 必ずインナールームや併用していた製品を本体から取りはずしてから撤収をはじめてください。
- シェルターの中に何も入っていないこと、すべてのパネルや窓部のファスナーが閉まっていることを確認してから撤収をはじめてください。
- 撤収の前にすべてのビルディングテープが接続されていることを確認してください。次回設営時にペグダウンしやすくなります。
- フレームをグロメットから外す時はフレームがハネ返り危険です。フレームが真っすぐになるまで手を離さないでください。
- スリーブからフレームを取り出す際は、必ず押して取り出してください。※フレームを引いて取り出すと、スリーブの中で連結部が外れ生地を痛めることがあります。
- フレームは必ず毎回中央付近から折りたたんでください。端から折りたたむとフレーム内部のショックコードの伸びや切れ、フレームの曲がりや折れの原因になります。
- ペグはすべて抜き、汚れを落としてペグケースに頭を下に向けて収納してください。フレームはすべてフレーム収納ケースに収納してください。むき出しの状態では収納すると、本体生地やキャリーバッグ等を痛めることがあります。

結露について

空気中に含まれている水分が急激に冷やされて霧状になったものが結露として現れます。特にテントやシェルター等の限られた空間では、中にいる人間の水分が呼吸や汗などにより空気中に放出され水蒸気となり、通常の室内よりも水蒸気の濃度が高くなり、結露の発生する確率が高くなります。結露は優れた透湿防水素材でも使用状況により完全に防ぐことは不可能です。ご使用中は結露軽減のため、こまめに適時換気を行ってください。

撥水・防水性能について

- 本体の生地には撥水加工を施していますが、生地の特性上、撥水性能（撥水の仕方や耐久性）に若干の差が見られる場合があります。また、ご使用を重ねますと撥水性能が低下する場合があります。性能が低下した場合は市販の撥水スプレー等を、それらの説明書をよくお読みの上ご使用ください。
- 防水性の高い生地を使用しておりますが、地面の水溜りなどへ長時間接触していると雨水が浸み込む場合があります。
- 農薬などでPUコーティングが破壊され耐水圧が異常低下してしまう場合があります。この症状と判断された場合、製品の保証が出来なくなりますのでご注意ください。
- 撥水剤の影響によりロゴマークが剥離する場合があります。

紫外線の影響について

- 本体の生地にはUVカット加工を施しています。
※UVカット加工は、紫外線による人体への影響や、素材劣化を防止するものではありません。
- シェルターの素材は長時間日光にさらされた場合、退色や生地劣化などの強度低下を起こしますので、常設用として使用しないでください。
- 紫外線の影響と思われる素材の劣化により、耐久度合いを超えたものは弊社でも修理できない場合があります。

メンテナンス・保管

- 長期間ご使用しなかった製品を再度お使いになる際は、製品および内容物をよく点検してください。不明な点がありましたら弊社ユーザーサービスまでご連絡ください。
- 本製品はポリエステル生地を組み合わせ使用しています。生地の特性を考慮し、できる限り色移りし難い加工と配色パターンを採用していますが、保管状態などにより、色移りが発生する場合があります。ご了承ください。また、濡れたままの保管は避けてください。
- 濡れたまま保管すると、カビや悪臭、生地の色移り、生地の劣化などのトラブルの原因になりますので、使用後は風通しの良い日陰で十分に乾燥し、柔らかいブラシなどで泥汚れを落としてから保管してください。
- フレームは表面の汚れを落とし、十分に乾燥させてから保管してください。濡れたまま保管すると腐食し、強度が低下します。ジョイント部分は常に清潔にし、少量のシリコン系潤滑剤を薄く塗布してください。塗布し過ぎると生地に油ジミができますのでご注意ください。また、ポール内部のショックコードは必要に引っ張らないでください。
- フレームを収納する際は、中央を意識しながら折り畳んでください。
- 高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管してください。
- ファスナーに泥や砂、ホコリなどが付着したまま使用すると摩耗し破損の原因になりますので、ブラシなどを使い常に清潔にしてください。また、スライダーの動きを滑らかにするために、少量のシリコン系樹脂剤を定期的に塗布してください。塗布し過ぎると生地に油ジミができますのでご注意ください。
- 小さな生地の破損は市販のリペアテープで補修できます。補修の際はリペアテープの説明書をよくお読みください。
- ご使用により広範囲にわたり素材が劣化し、耐久度合いを超えたものは修理できない場合があります。
- シームテープはPUコーティングが痛まない程度の温度設定で圧着されていますが、使用を重ねるにしたがい剥離してしまう場合があります。剥離が確認された場合は、アイロンを低温に設定し、剥離箇所のみを再度圧着してください。熱を掛け過ぎた場合、生地が変色したり劣化が促進されますのでご注意ください。シームテープは無理やり剥離させないでください。PUコーティングと一緒に剥離された場合、修理できなくなる可能性があります。
- 樹液が付着してしまうときれいに除去することはできません。樹液が垂れそうな木の下を避けて設営してください。溶剤などにより無理に除去すると生地やコーティングを傷めます。
- 次のキャンプに備え、上記の通り十分に保守、点検をしてください。

品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期しますが万一不備な点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適正な価格で修理させていただきます。修理・交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合には保証、修理できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

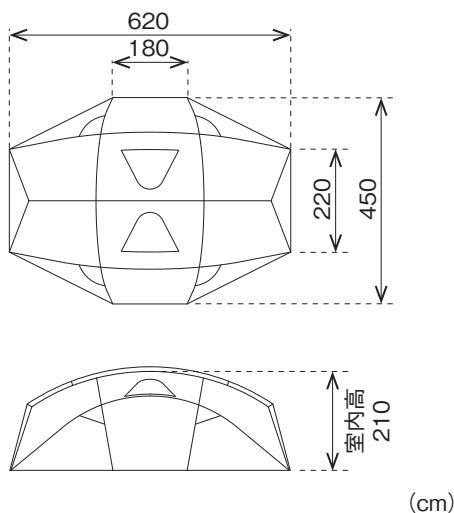
- 1.取扱説明書に従わなかったと判断した場合。
- 2.素材の経年劣化による製品の寿命。
- 3.改造及び粗雑な扱いによる製品の故障。
- 4.不測の事故による製品の故障。
- 5.その他製造上の欠陥以外による製品の故障。
- 6.ゴミやサビによる故障。
- 7.分解したことによる不具合の発生または破損。
- 8.落下やその他の衝撃による部品の変形や破損による不具合。
- 9.消耗品の劣化、破損、故障及び付随する不具合。
- 10.他社製品との組合せによる故障。

修理について

- 本格的な修理が必要な場合は、お買い求めになった販売店または弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。
- 修理を依頼される場合は、必ず十分に乾燥させ、汚れをきれいに落としてください。
- 修理品には修理箇所がはっきりと解るように、必ずメモまたは荷札を付けてください。また破損時の状況をできるだけ詳しく書いたメモを添えてください。
- 修理品の運賃並びに修理費については以下のように規定させていただきます。
 - 1.保証対象の場合：往復運賃並びに修理費は弊社にて負担いたします。
 - 2.保証対象以外の場合：往復運賃並びに修理費は、お客様のご負担とさせていただきます。

スペック

- セット内容：フライシート、リッジフレーム(×1)、A フレーム(×2)、C フレーム①(×2)、C フレーム②(×2)、シールドルーフ、自在付ロープ(3.5m×4、2m×12、5m×4)、リング付きベルト(×4)、本体ケース、フレームケース、シールドルーフケース、ペグケース
- 材質：シェルター本体(ルーフ部、ウォール部、ウィンドウ部) / 75D シリコンポリエステルリップストップ・遮光ピグメント PU コーティング耐水圧 1,500mm ミニマム、本体(スカート部) / 210D ポリエステルオックス・PU コーティング耐水圧 450mm、シールドルーフ / 75D シリコンポリエステルリップストップ・遮光ピグメント PU コーティング耐水圧 1,500mm ミニマム、フレーム / A6061
- キャリーバッグサイズ：本体 / 69×24×24(h)cm、フレーム / 73×16×20(h)cm
- 重量：18 kg



(cm)

不明な点やお気付きの点がございましたら、販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

スノーピーク ☎ **0120-010-660** (9:00~17:00)
ユーザーサービス Email: userservice@snowpeak.co.jp

株式会社スノーピーク

〒955-0147 新潟県三条市中野原456
Tel. 0256-46-5858 / Fax. 0256-46-5860
www.snowpeak.co.jp

MADE IN CHINA

Instruction Manual Ver 1.00

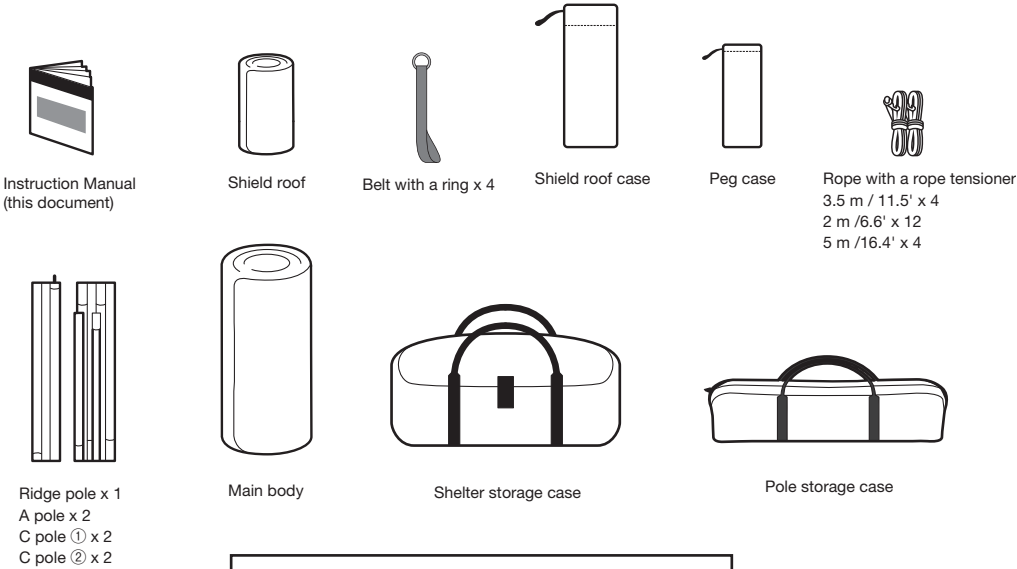
TP-940

Merak Pro.



Thank you for purchasing a Snow Peak product. This product is a shelter for camping.
For safety, read the following instruction manual before use. Please keep it safe for future reference. Finally, if you find anything that you do not understand in the description or any problems with the product, please stop use immediately and contact the retailer or Snow Peak Customer Service.

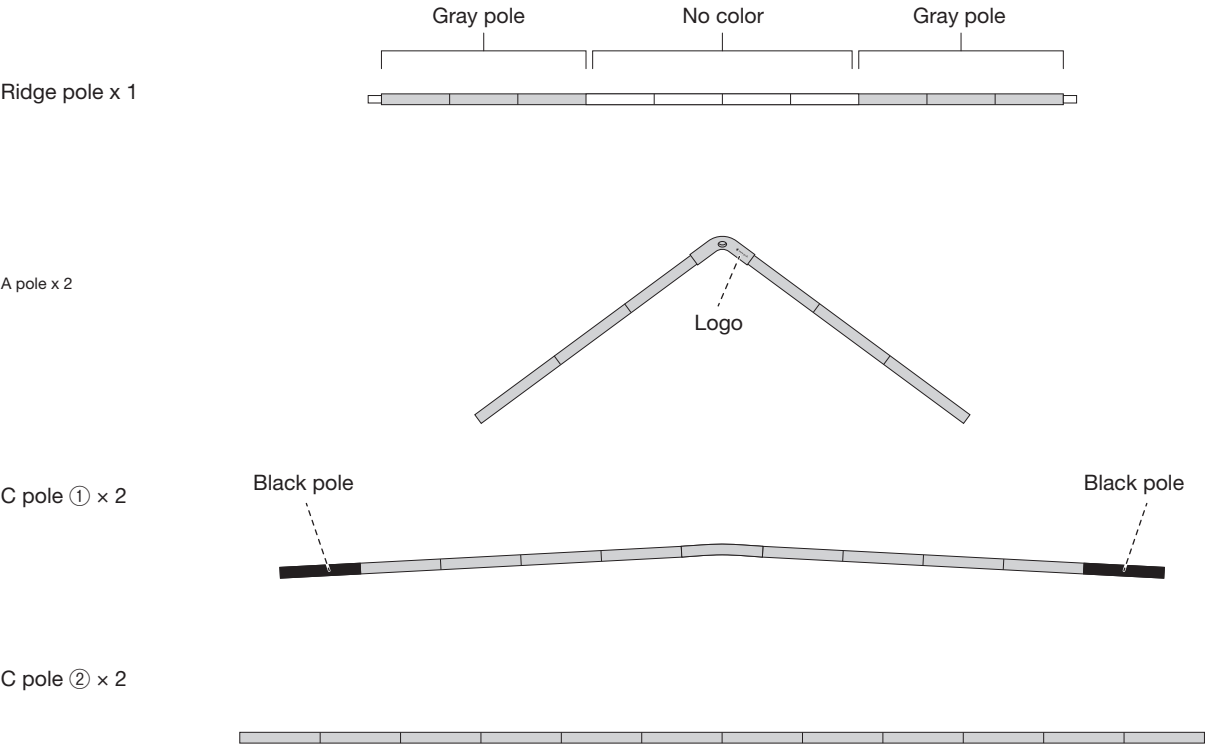
Contents * Before use, check that all set contents and accessories are included.



This product does not include duralumin pegs.
Prepare your own forged pegs separately.

[Forged-peg conditions]
TP-940: 30 cm / 11.8" or longer x 24
SET-940: 30 cm / 11.8" or longer x 26

Pole Configuration



Safety Precautions: Before use, please read thoroughly to ensure safety and avoid accidents.

⚠ DANGER Misuse could easily result in a serious accident or death.

- Never use combustion-based heat sources such as lanterns, stoves, heaters, or undesignated wood-burning stoves inside the shelter. The use of such heat or light sources inside a small enclosed space is hazardous and may result in a fire, lack of oxygen, and carbon monoxide poisoning, which are extremely dangerous.
- Do not keep flammable items such as fuel other than firewood, or replenish the fuel, inside the shelter. Keep a lighter, etc. used to ignite the wood-burning stove at a distance where it will not be affected by heat from the wood-burning stove. Also, never leave it in your pocket or on the table.
- In preparation for an emergency, always keep belongings organized at the entrance to ensure they do not obstruct an emergency evacuation.

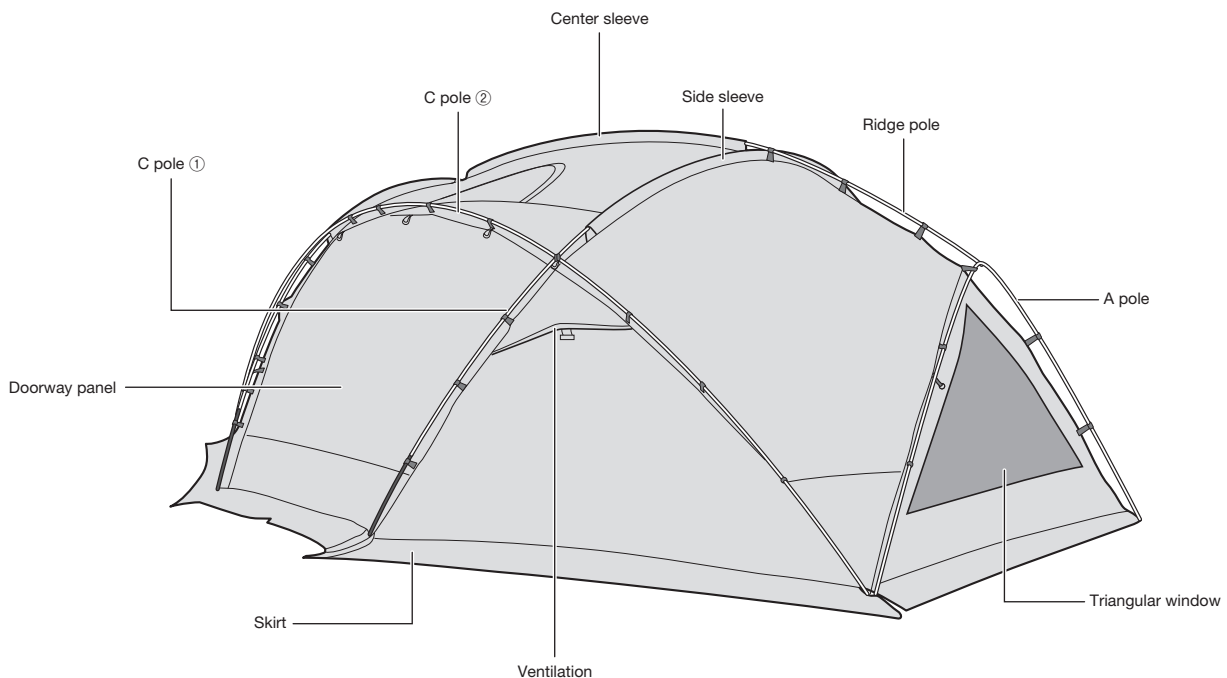
⚠ WARNING Misuse could result in serious injury or death.

- Before using the product, check each part for abnormalities. If there are abnormalities, take the product to the dealer or Snow Peak Customer Service for inspection or repair.
- Always pay close attention to weather conditions. If bad weather (such as heavy rain, snowfall, strong winds, thunder, etc.) is expected, promptly cancel camping and evacuate to a safe location. In the event of bad weather or strong winds, check from time to time whether the pegs and the ropes are securely connected.
- If snow has accumulated in the vicinity, regularly remove it from the top of the tent. Due to the structure of the tent, the weight of the snow can cause damage or cause the tent to collapse.
- Do not bring heated items into the tent when they are at high temperatures. Inside the tent, very high temperatures may cause heatstroke or fire.
- The temperature inside the shelter can be high, which can cause heat stroke and dehydration. Please pay close attention to conditions.
- Choose a flat, well-drained area with firm ground to pitch the tent. Choose a place with no chance of avalanches, landslides, wind gusts, or sudden flooding.
- Please pay attention to the building tape, rope, and pegs at your feet. You may catch your foot and fall, leading to an unexpected accident or injury.

⚠ CAUTION Misuse could result in injury to the user and/or damage to property.

- This product is not intended to be in permanent use. If the shelter is left in the sun for long periods, the materials may fade in color, or the fabric may deteriorate and lose strength. Do not leave the shelter set up permanently.
- Sunlight can cause the surface of the shelter to heat up, potentially causing low-temperature burns.
- Do not assemble or use the shelter close to a bonfire, fireworks, etc. Flying sparks can create holes in the fabric.
- Firmly hold the shelter when assembling and disassembling. Unexpected accidents may occur due to the (frame/ pole) ends recoiling, etc., so ensure that the surroundings are safe, with no other people in the vicinity. Always assemble/disassemble this product with two or more people.
- Because this product uses a thin fabric, it may break if you pull the fabric too much.
- To withstand the wind and rain, it's important to tighten all the ropes following the instructions outlined in this manual.
- Do not attach LED lighting anywhere other than the specified location.

Name of Parts



Before using this product for the first time

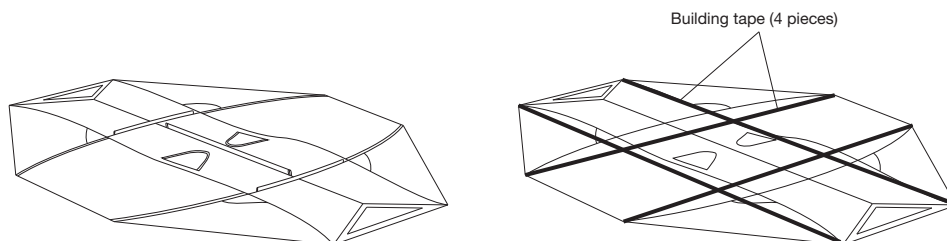
- Please check that all accessory items are included before attempting to assemble the product. Practice assembling and handling the product in a safe location before using it while camping. In the unlikely event that there is a problem or a missing accessory, please contact the dealer you purchased the product from, or Snow Peak Customer Service.

Shelter setup procedure * To help ensure safety, this procedure should always be carried out by two or more people.

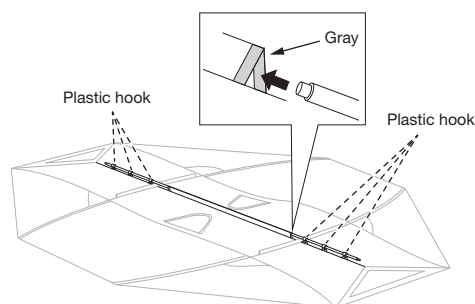
Please practice setting up and disassembling the tent repeatedly according to the following explanation in order to prepare to use it for camping. Make sure that you have all the accessories you need in advance. Inappropriate setup or disassembly may damage the main body or poles, or lead to an accident.

Please read this manual carefully before use.

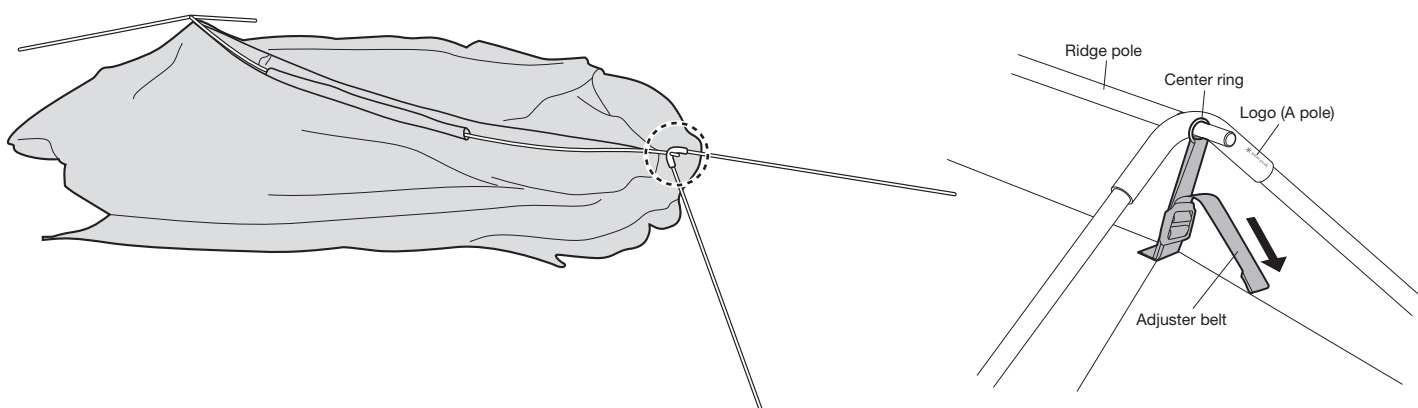
- ① Spread the main body on a flat area.
Make sure that all four building tape buckles are connected. If they are not connected, be sure to connect them before setup.



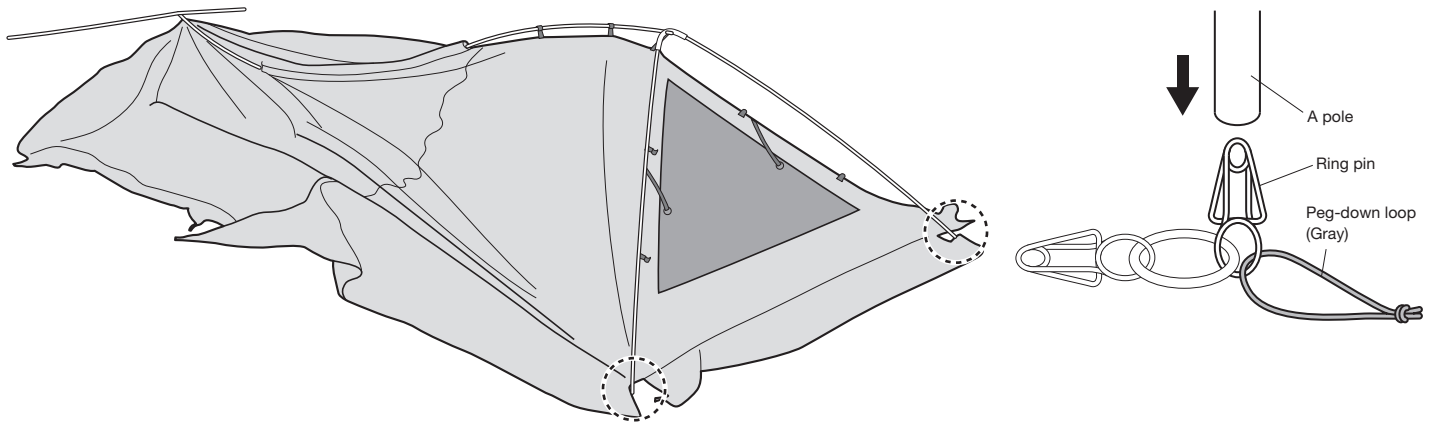
- ② Pass the ridge pole through the center sleeve and attach the six plastic hooks located along the extension of the sleeve to the ridge pole.



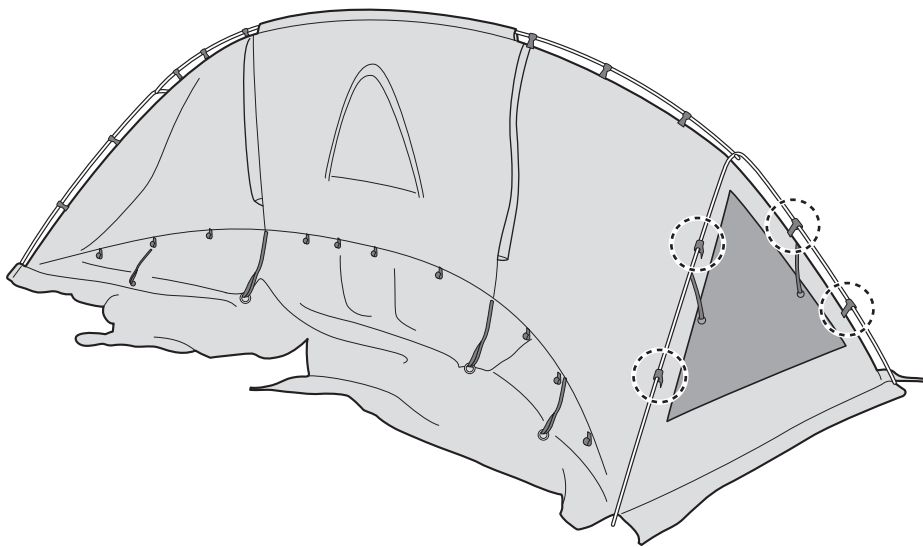
- ③ Insert the tip of the ridge pole into the A pole joint. When doing so, ensure that the logo on the A pole is facing outward. Next, attach the center ring to the tip of the A pole and pull the adjuster belt to apply tension. Perform the same procedure on the other side.



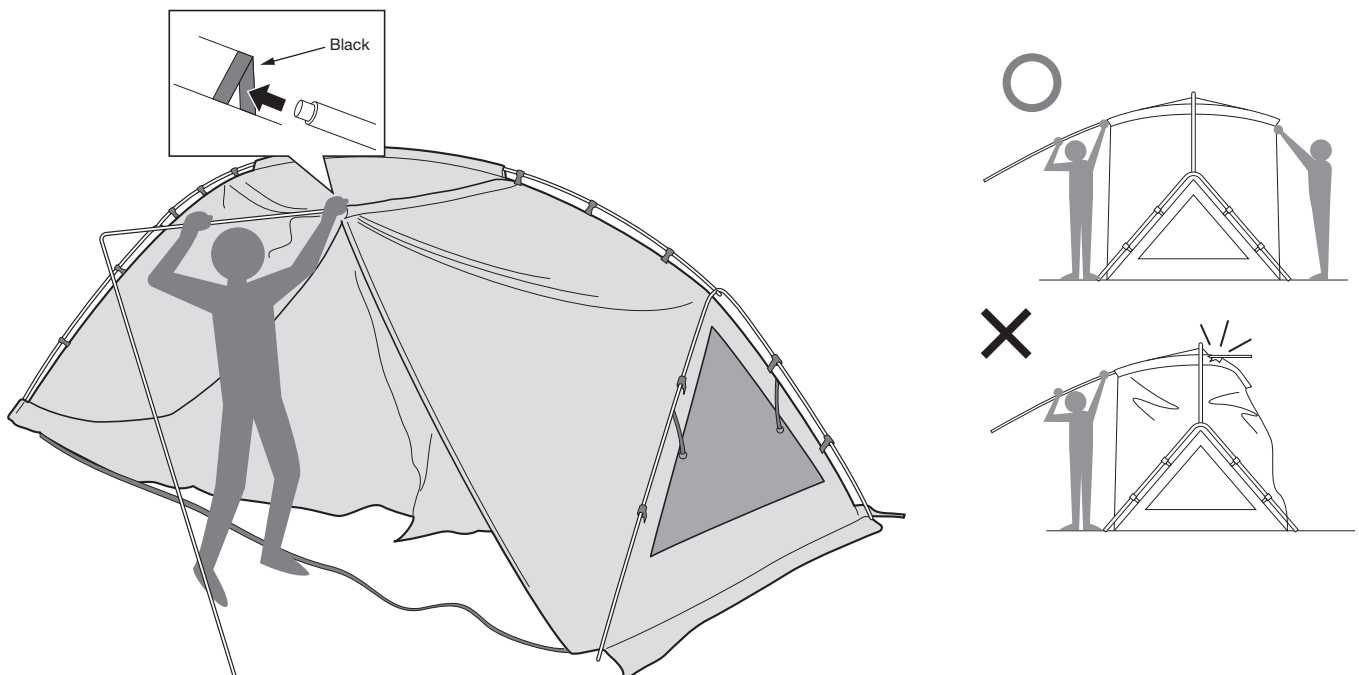
- ④ Insert the ring pin with the gray peg-down loop at the hem of the main body (triangular window) into the tip of the A pole. Attach it to the tip of the A pole and pull the adjuster belt to apply tension. Perform the same procedure on the other side.



- ⑤ Attach the plastic hooks along the line of the A pole to the A pole. (4 locations in each of the left and right sides)
When doing so, check that the adjuster belt of the center ring ③ is not loose.
If the belt is loose, adjust it to apply tension.

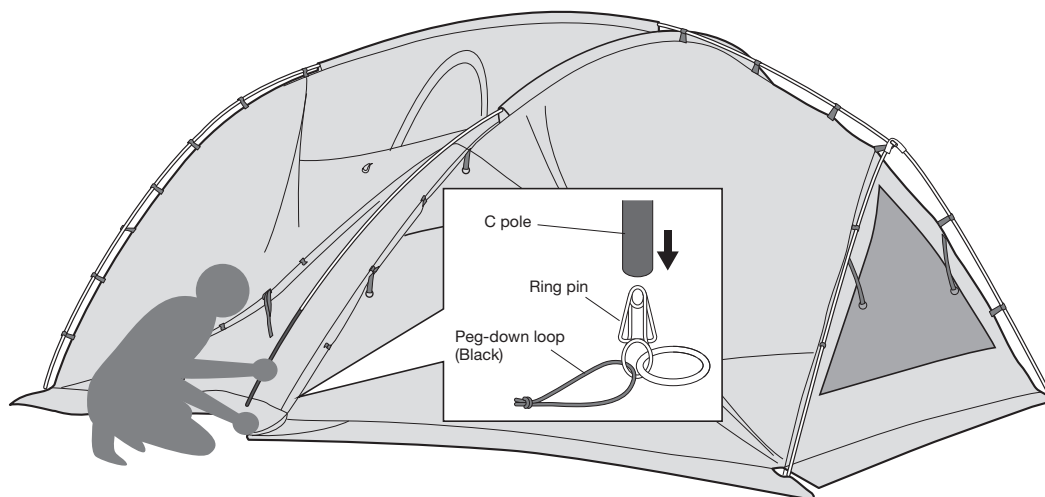


- ⑥ Gradually join the C pole ① with black ends at both tips and pass it through the sleeve with the black tape.
When doing so, if one person tries to force the pole through, it may damage the sleeve or the pole.
When passing the pole through the sleeve, one person should lift the end of the sleeve on the opposite side of the person pushing it through.

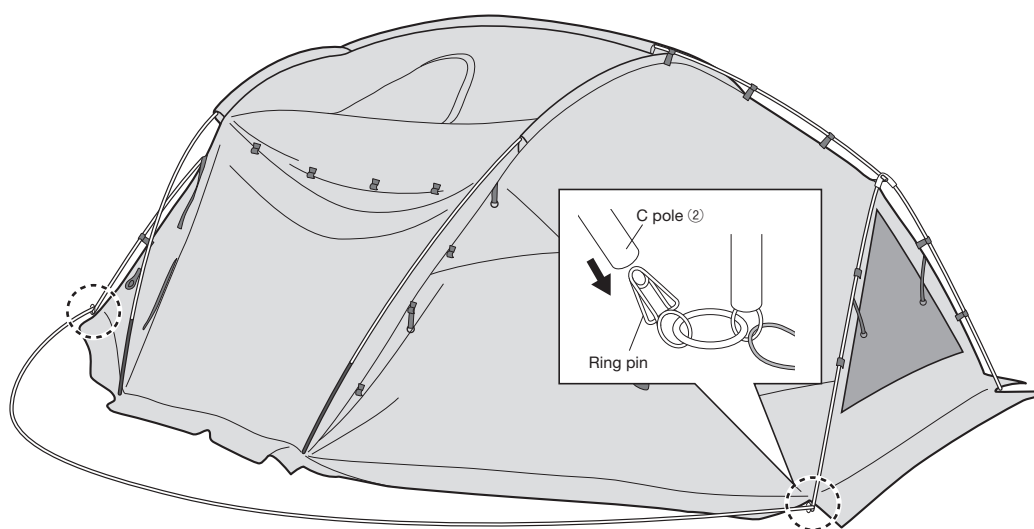


- ⑦ Insert the ring pin with the black peg-down loop into the end of the C pole ①. Do the same for the C pole on the other side.

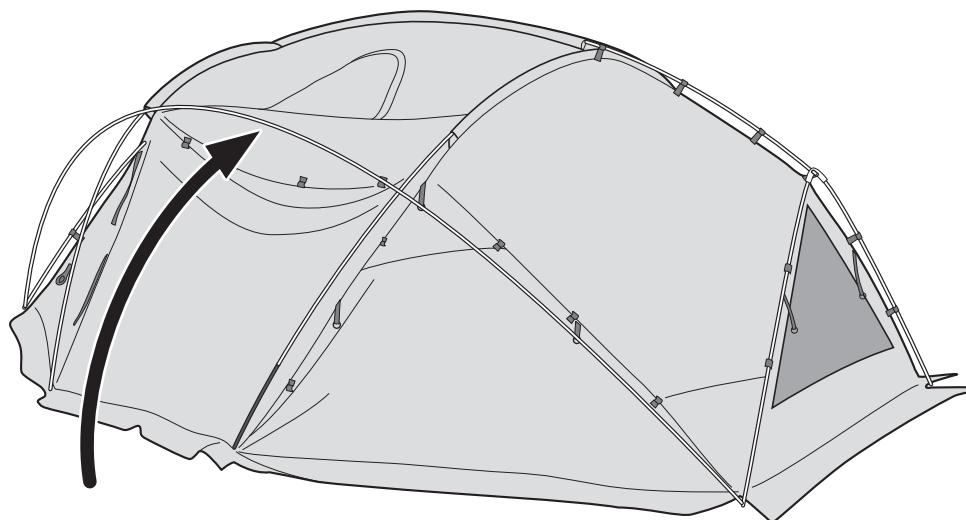
CAUTION Do not attach the other C pole before inserting the C pole and ring pin.
Otherwise, a large load may be applied to the ridge pole, which may damage the product.



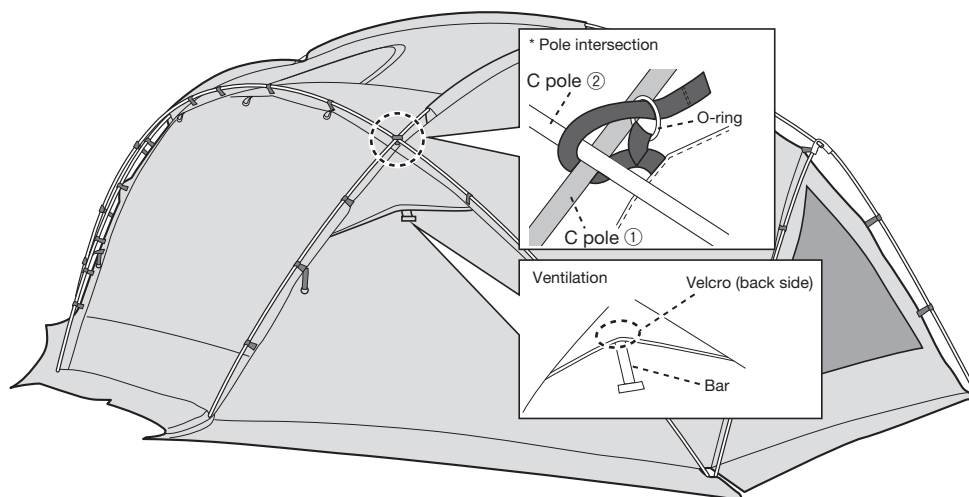
- ⑧ Extend the C pole ②, securely connect the joints, and insert the ring pin at the tip of the A pole into the C pole ②. (2 locations)



- ⑨ Lift up the C pole ② and attach all the plastic hooks along the line connecting the C pole ② and C pole ①. (15 locations)

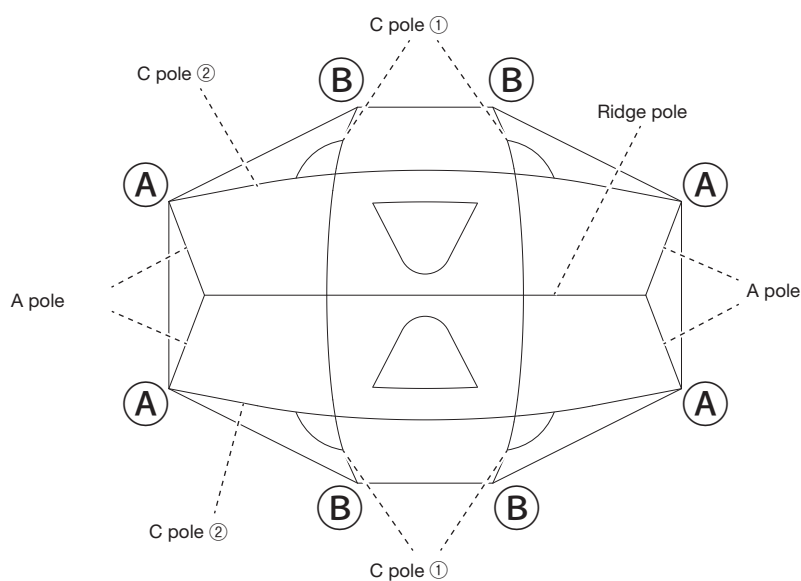


- 10** Secure the intersection of the C pole ① and C pole ② using the Velcro attached to the main body. When doing so, pass the Velcro through them so that the two poles are bundled together. (2 locations)
Next, raise the ventilation bar and secure it using the Velcro. (2 locations)

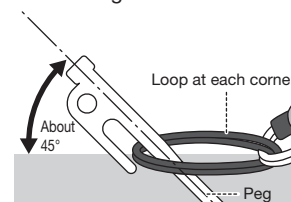


- 11** Follow steps ⑧ to ⑩ to set up the other side as well.

- 12** Secure the loop at each corner using a peg in the order A to B.



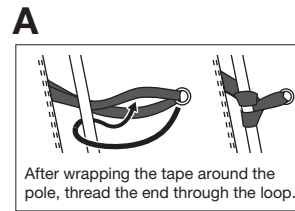
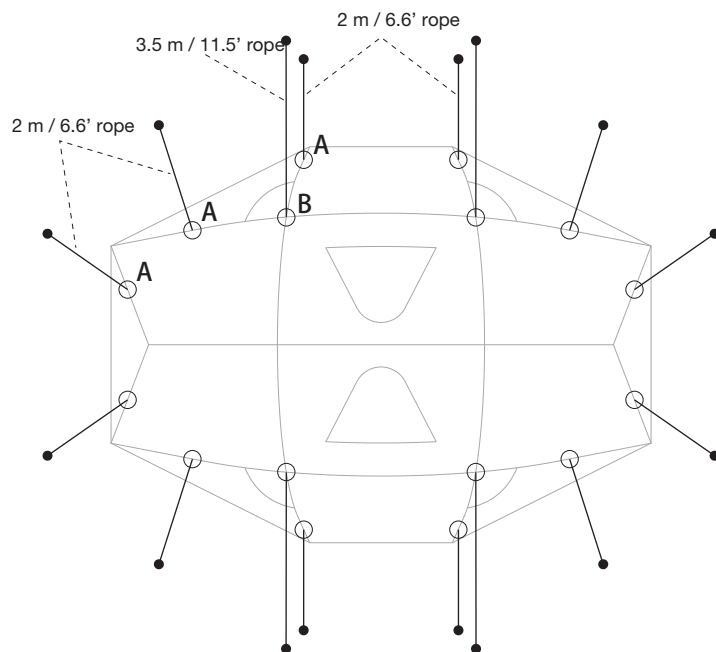
* Since this shelter is large, we recommend that you use forgeable pegs that are 30 cm / 11.8" or longer.



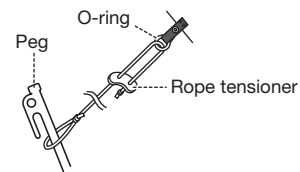
[Pegging down to loop]
Insert the pegs into the ground at an angle of approximately 45°.

If you intend to use it as the SET-940 (Merak Pro. Stove Plus), please follow the setup procedures in the SET-940 Instruction Manual from this point onward.

- ⑬ Attach the rope with a rope tensioner and insert the pegs as shown in the figure below. (2 m / 6.6' x 12, 3.5 m / 11.5' x 4)
 * Since this shelter is large, we recommend that you use forgeable pegs that are 30 cm / 11.8" or longer.



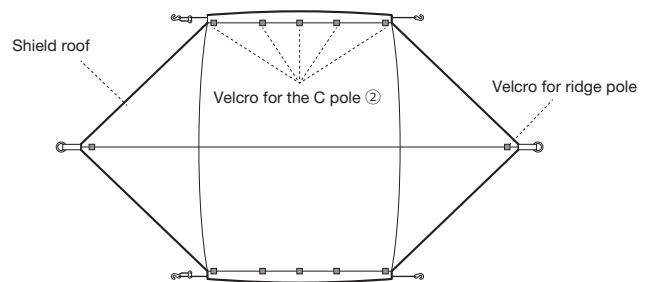
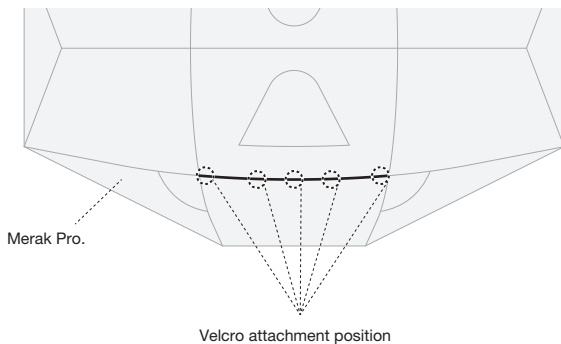
How to attach the rope



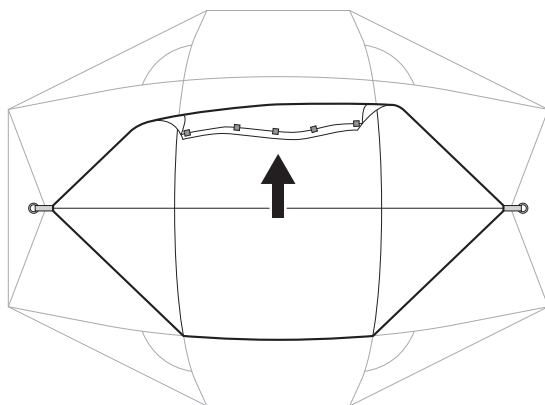
Pass the looped end of the rope through the O-ring at the roof corner.

Attaching the shield roof

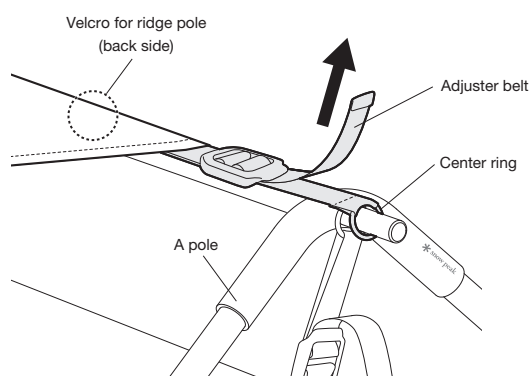
- ① Spread out the shield roof so that the back side (the side with the Velcro) faces up. Next, wrap the five Velcro straps for the C pole ② around the C pole ②.



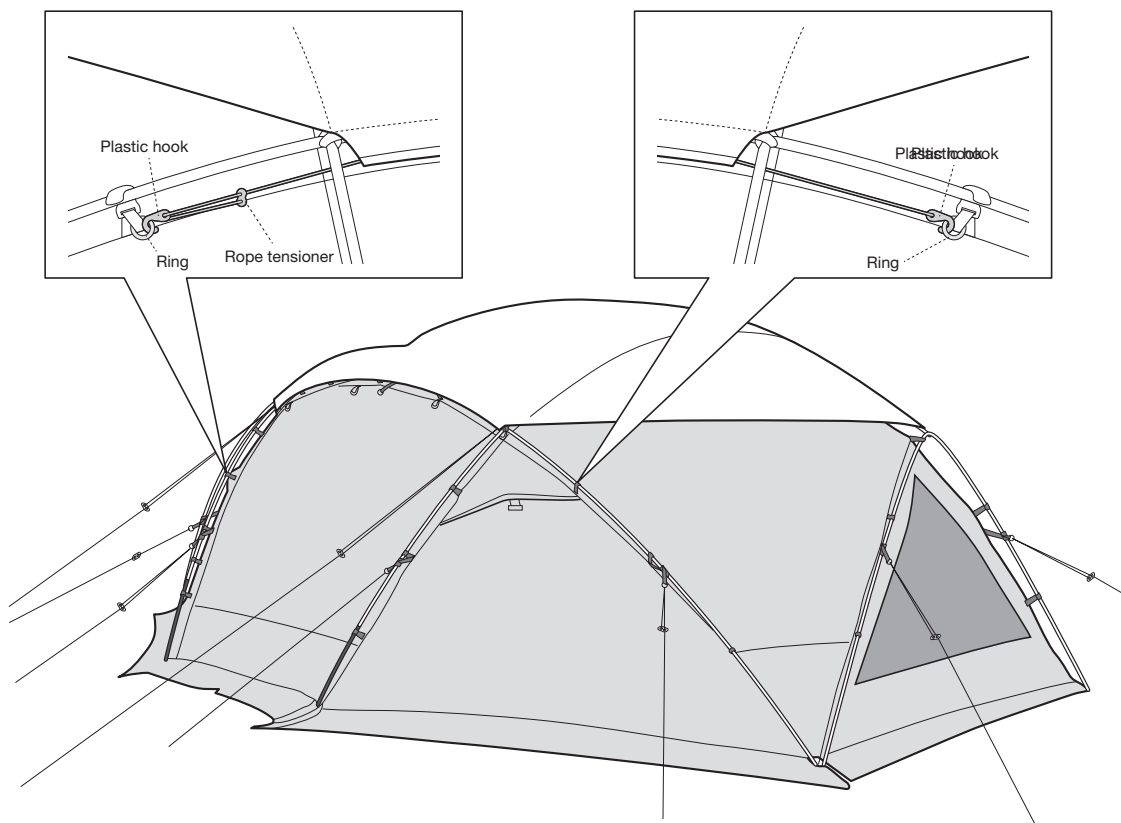
- ② As shown in the figure below, cover the ceiling of the Merak Pro. main body with the shield roof, and wrap the Velcro for the C pole ② on the opposite side around the C pole ②.



- ③ Wrap the Velcro for the ridge pole around the ridge pole to secure it. Next, hang the center ring on the tip of the ridge pole and pull the adjuster belt tight. Perform the same procedure on the other side.



- ④ Attach the hook of the shield roof to the ring on the Merak Pro. main body and adjust the rope tensioner.

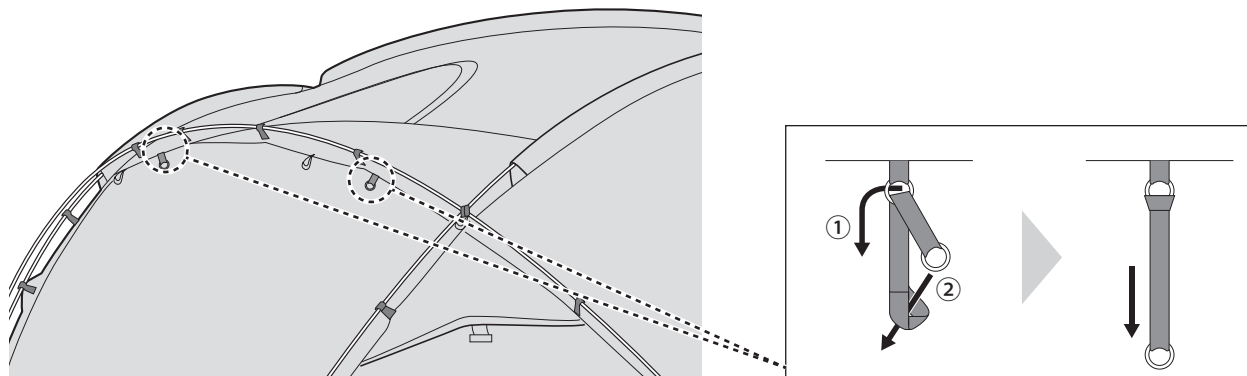


What to do in case of strong winds

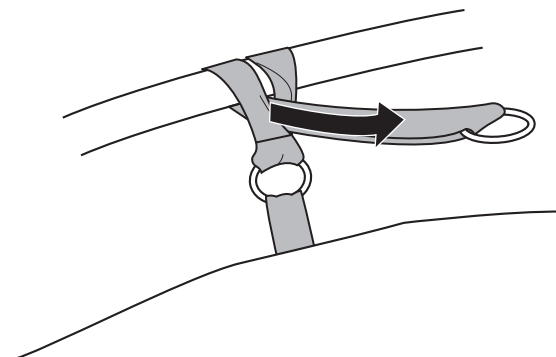
This product is equipped with accessories that provide stability against strong winds from the front. Set up the included belts with rings and the four 5 m / 16.4' ropes with a rope tensioner as shown in the figure below.

WARNING This is just an assisting measure. It cannot withstand all weather conditions. Use this only if you encounter temporary strong winds or if it is difficult to disassemble the product immediately. Do not put your weight on the safety rings. Otherwise, it may cause damage.

- 1 Attach the belts with a ring to the rings at the top of the doorway panel as shown in the figure below.



- 2 Wrap the belt with a ring around the C pole ②, attach the 5 m / 16.4' rope with a rope tensioner to the ring, and secure it using a peg.

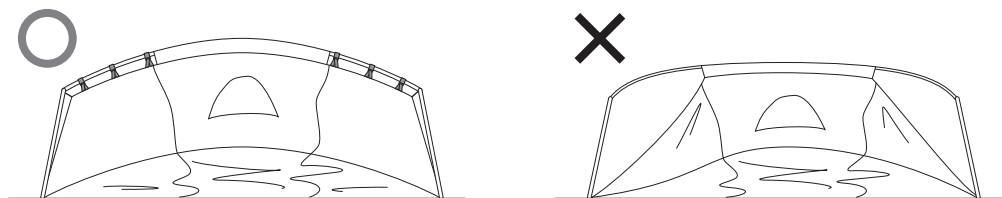


Disassembly procedure This procedure should always be carried out by two or more people.

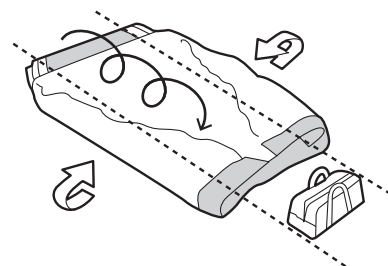
To disassemble, perform the setup procedure in reverse. Make sure there is nothing inside the inner room and the main body before starting the disassembly process. It will be easier to roll up if you leave the zipper on the doorway of the inner room slightly open.

- 1 Check that nothing is left inside the inner room, remove all hooks and toggles from the inner room, and remove the inner room from the main body. At this time, if you open the zipper at the bottom of the doorway in the front and back of the inner room, it will be easier to let the trapped air out when folding.
- 2 Pull all the pegs out of the ground, and tie all of the ropes together.
- 3 Remove the plastic hooks from the C poles ① and ② and the A pole, and take down the poles in the reverse order of setup.

CAUTION To reduce load on the A pole, do not remove the plastic hooks from the ridge pole at this time. Remove the plastic hooks from the ridge pole after removing the A pole from the ring pin.



- 4 Fold the main body to fit the length of the carry bag, and put it inside the carry bag.



- 5 Put the poles and pegs in their respective dedicated cases, and store them in the carry bag. If you store them in an uncovered state, they may damage the fabric of the main body and the carry bag.

Precautions for disassembly and storage

● Make sure that the product is sufficiently dry before storing it. ● If there are strong winds in the area, wait for the wind to subside before disassembling the shelter. ● Be sure to remove the inner room and any other products from the shelter before disassembling it. ● Ensure nothing is inside the shelter and that all panels and windows are closed. ● Ensure that all belts are connected before taking down the shelter. Connecting the belts makes it easier to peg down the shelter next time. ● Exercise care when removing the pole from the grommet, as the pole may bounce back. Do not let go until the pole is straight. ● When removing the pole from the sleeve, be sure to push it out. If you pull the pole to take it out, the connecting part may be removed inside the sleeve, which may damage the fabric. ● Always fold the pole from near the center each time. If the pole is folded from the edge, it may cause the shock cord inside the pole to stretch or break, or the pole to bend or break. ● Remove all pegs, clean them, and store them in the peg case with their heads facing down. Store all poles in the pole case. If the poles are exposed, they may damage the fabric or the carry bag.

Condensation

Moisture suspended in the air rapidly cools down and turns into mist, which appears as condensation. Particularly in a confined space such as a tent and shelter, the moisture contained in people is released into the air through breathing and sweating and becomes water vapor, resulting in a higher concentration of water vapor compared to that in a usual room, which increases the amount of condensation. Depending on the surrounding conditions, it is extremely difficult to completely prevent condensation from forming, even with waterproof materials. To reduce condensation, frequently create steady ventilation while the tent is in use.

Water-repellent and waterproof functions

● The fabrics of this product are treated with a water-repellent finish. However, the level of water-repellent ability and durability may vary slightly due to the characteristics of each material. The water-repellent finish will lose its effectiveness after repeated use. When the water-repellent ability decreases, please use a water-repellent spray purchased from your local outdoor equipment retailer. When using such sprays, please follow the product instructions. ● Although this product is made of highly waterproof fabric, rainwater may soak into it if it is in contact with water pools on the ground for long periods of time. ● The PU coating may be damaged by agricultural or other chemicals, which may cause the water pressure resistance to drop by an abnormal degree. Please note that the product will not be covered by the warranty if it is damaged by agricultural chemicals. ● The logo may peel off due to the effect of the water-repellent agent.

Effects of ultraviolet rays

● UV protection treatment has been applied to the material of the product. * UV protection treatment does not completely shield humans from ultraviolet rays or stop the strength of the material from deteriorating. ● If the tent is left in the sun for long periods of time, the colors of the materials may fade, and the fabric may deteriorate and lose its strength. Do not leave the tent set up permanently. ● If the material deteriorates due to ultraviolet rays and is badly damaged, it may become irreparable.

Maintenance & storage

● When using the product again after not using it for a long period of time, inspect the product and its included items. If you have any questions, please contact Snow Peak Customer Service. ● A polyester fabric blend is used for this product. Considering the material characteristics, we adopted processing and color patterns that will result in less color migration. However, please note that depending on storage conditions, slight color migration may occur. Do not store the product while it is wet. ● Before storing, the product should be cleaned and dried. If the product is stored while wet, mold, bad odors, color migration, and material deterioration may occur. Dry the product sufficiently in a breezy, shaded area and clean the surface using a soft brush before storing. ● Clean and dry the surface of the poles before storing. If stored when wet, corrosion may occur, resulting in strength deterioration. Keep the joints clean and apply a small amount of silicone lubricant. Applying an excessive amount of lubricant will stain the fabric. Ensure that the cords inside the poles are not pulled unnecessarily. ● When storing the poles, please fold them from the center outwards. ● Please store in a well-ventilated area away from direct sunlight, high temperatures, and high humidity. ● Using the zipper when it is covered with mud, sand, or dust may cause wear or damage. Use a brush to make sure it is always kept clean. Regularly apply small amounts of silicone lubricant to the zipper to ensure smooth movement. Applying an excessive amount of lubricant will stain the fabric. ● Small areas of fabric damage can be fixed using repair tape. Please read the repair tape manual carefully before applying. ● Depending on the conditions during use, a large area of the product material may deteriorate, lose its durability, and become irreparable. ● Seam tape is pressure-bonded at a temperature setting that prevents the PU coating from being damaged. However, as it is used repeatedly, it may peel off. If you discover peeling, use an iron at a low temperature and reattach the peeled sections. Be aware that excessive heat will discolor or accelerate the deterioration of the fabric. Do not forcibly peel off the seam tape. If the PU coating comes off completely, it may not be possible to repair it. ● Sap cannot be easily removed once it has adhered. Do not set up this product under trees that frequently drop sap. If the sap is forcibly removed using a solvent, etc., the fabric or coating may be damaged. ● To maximize the longevity of this product, regularly check and maintain it (including all accessories such as pegs).

Warranty

Snow Peak has taken all possible measures to ensure every product is durable and functions correctly. If you find any product defects, please contact the retailer where you purchased the product or Snow Peak Customer Service. If there are apparent defects in the product's manufacturing, the defective product will be repaired or exchanged free of charge. In other cases, Snow Peak will repair the product for an appropriate fee. The decision to repair or replace the product will be at our discretion. Snow Peak will not repair the product for any damage that occurred due to the following:

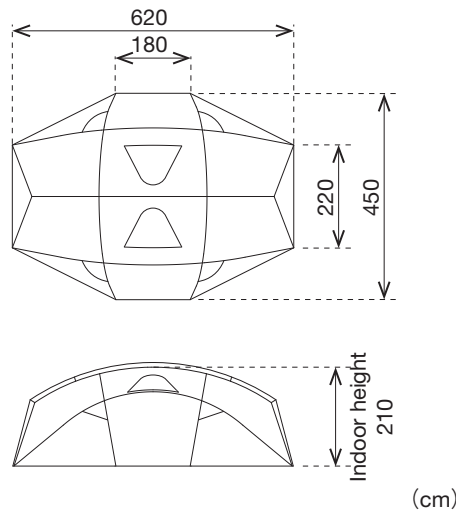
1. Damage caused by inappropriate use not mentioned in the instruction manual
2. Material deterioration caused by age
3. Damage caused by modifications or rough handling
4. Damage caused by unexpected accidents
5. Any damage other than defects in the manufacturing process
6. Damage caused by dust or rust
7. Damage and defects caused by dismantling the product
8. Damage and defects caused by dropping, jolting or other shocks
9. Defects due to deterioration, damage, or failure of consumable parts.
10. Damage caused by the use of the product in combination with another manufacturer's products

Repair

- If professional repairs are required, please contact the retailer where you purchased the product or Snow Peak Customer Service.
- When you request repairs, please make sure that the product is dry and clean.
- Please attach a memo or a tag indicating the necessary repair and please write details of how and when the damage occurred.
- Transportation and repair costs are determined as follows.
 1. Within warranty: The transportation cost (both ways) and repair cost will be covered by Snow Peak.
 2. Outside warranty: The transportation cost (both ways) and repair cost will be covered by the customer.

Specifications

- Set Contents: Fly, Ridge pole (× 1), A pole (× 2), C pole ① (× 2), C pole ② (× 2), Shield roof, Rope with a rope tensioner (3.5 m / 11.5' × 4, 2 m / 6.6' × 12, 5 m / 16.4' × 4), Belt with a ring (× 4), Main body case, Pole case, Shield roof case, Peg case
- Material: Main body (Roof, Wall, Windows) / 75D silicon polyester rip stop, Shield pigment PU coating waterproof rating 1,500 mm minimum, Main body (Mud Skirt) / 210D polyester OX, PU coating waterproof rating 450 mm minimum, Shield roof / 75D silicon polyester rip stop, Shield pigment PU coating waterproof rating 1,500 mm minimum, Pole / A6061
- Carry bag size: Main body/ 69 × 24 × 24(h) cm (27.2" × 9.4" × 9.4" (h)), Pole/ 73 × 16 × 20(h) cm (28.7" × 6.3" × 7.9" (h))
- Weight: 18 kg (39.7 lbs)



If you have any questions or concerns, please contact your retailer or Snow Peak customer service.

Snow Peak
Customer Service Email: info@snowpeak.com  **+1(503)461-0781** (9:00-17:00)

Snow Peak USA, Inc.

404 NW 23rd Avenue, Portland, Oregon 97210, USA
Tel. +1 (503) 461-0781 / Instagram. @snowpeakusa
Email. info@snowpeak.com / www.snowpeak.com

MADE IN CHINA